

2021年度(令和3年度)  
国際機関幹部候補職員選考試験  
(国連児童基金(UNICEF))のご案内

2021年12月16日  
外務省国際機関人事センター

外務省では、国連をはじめとする国際機関への若手日本人(ジュニア・プロフェッショナル・オフィサー(JPO))の派遣に加え、2017年度から、一定期間以上の職務経験を有するミッドキャリアの方々の中から将来的に国際機関の幹部ポストを担い得る候補者を選抜し、国際機関に派遣する国際機関幹部候補職員選考試験も行っています。同試験により派遣される日本人職員には、国際機関での経験と実績を積み、将来の幹部ポスト獲得のために努めることが求められています。

このような取組の一環として、国連児童基金(UNICEF)について、以下のポストを対象に募集を行います。このポストの概要(Job Profile)、応募方法などは、[募集要項](#)をご覧ください。応募締切は2022年1月3日(月)23時59分(日本時間)、募集人数は1名です。

応募は、電子媒体(電子メールアドレス:kokusaikikan@mofa.go.jp)でのみ受け付けます。

保健プログラム作成、母子・新生児保健 プライマリ・ヘルス・ケアにおける保健システム強化に関する経験や能力を有する多くの優秀な日本人の方の応募をお待ちします。

【募集対象ポスト】

[国連児童基金\(UNICEF\) 南アジア地域事務所\(Regional Office for South Asia \(ROSA\)\)](#)  
(勤務地:ネパール、カトマンズ)、[Maternal, Newborn and Child Health \(MNCH\) Specialist](#)  
(P4)